

デザイン

OLED「手燭」

■概要

特徴

コンセプト： 深山和紙を活かしたOLED「手燭」有機EL分野で新たな「あかり」「産地」を創ろうと、県内企業と連携し事業化・商品化に取り組んでいます。

平成27年度から、購入しやすい低価格の製品開発に取り組み、優しいあかりの有機ELと四百年の歴史を誇る白鷹町「深山和紙」を組合せ、火を使えないビル内の「茶室」や旅館等の施設での使用を想定して、安全に用いることができるOLED「あかり」として開発しました。

コンパクトに折りたためる(シェード、台)デザインが特長です。

関わり方

技術相談

開発時期

平成28年3月～平成28年8月

担当

連携支援室



■企業情報

企業名

有機EL照明実用化研究会
事務局：米沢商工会議所
製造：(株)効ハタ電子、販売：(株)小泉創芸

所在地

米沢市中央4丁目1-30

TEL

TEL. 0238-21-5111 FAX. 0238-21-5116

URL

事業内容

新産業創出、有機ELの事業化・商品化

■支援技術の概要

有機ELの事業化・商品化を目的に、地域企業5社と支援機関(工業技術センター)で構成している有機EL照明実用化研究会で企画、開発、製造、販売を支援しました。

2016年春、東京国立博物館におけるOLED展示ケース・縄文女神展示に合わせ、有機EL製品紹介と販売を目的に開発しました。

火を用いない手燭としてシェード部分に「深山和紙」を用い限定販売。(8月から正式発売)